

9月の学校行事等の様子

フェースシールド贈呈式

9月3日（木）、ボランティア部を中心に新型コロナウイルスの感染予防に役立ててもらおうと作成したフェースシールド150個を障害福祉サービス事業所の代表者に手渡す贈呈式がありました。生徒代表は、「みんなで手作りしたものです。ぜひ使ってください」と述べて手渡しました。障害福祉サービス事業所の代表者からは、感謝状をいただきました。今回手渡したフェースシールドを含めて400個を6月上旬から手作りし、随時地域の高齢者施設など計20施設に贈りました。



3年 日帰り修学旅行

3年生は、9月10日（金）、レオマワールドと四国水族館を巡る旅に行ってきました。天候にも恵まれ、目的としていた「友だちとの親睦を深め、楽しい一日を過ごし、思い出づくりをする」を達成できていたようです。この旅行で蓄積したパワーをもとに、これからの進路に向けた日々を大切に過ごしてほしいと思います。





3年 がん教育

9月25日（金）、高松赤十字病院看護部 がん化学療法看護認定看護師の戸井恭子様を講師にお招きし、3年生全員でがん教育について学びました。がんについて正しく理解したり、健康と命の大切さについて主体的に考えたりすることができる意欲や態度を身に付けるとともに、自らのあり方や生き方を考える良い機会となりました。



研究授業（3年国語・2年数学・2年保健体育）

9月30日（水）に、高松市教育委員会の先生方をお招きし、研究授業が行われました。来年度の新学習指導要領全面実施に向けて、主体的・対話的で深い学びをめざして授業が行われました。



